

九州大学×西日本高速道路 第8回連携推進会議

幹事会（第1回）

○日 時： 6月20日（月曜日）11：00～12：00

○場 所：NEXCO 西日本 九州支社 6F 副室

○出席者：計11名

・九州大学：三谷泰浩、貝沼重信、佐川康貴、笠間清伸、板井麻里子
(5名)

・西日本高速道路：野田主馬、赤木渉、北畑雅義、濱崎智洋、杉田幸浩、
永野 哲平
(6名)

■議題

(1) 平成28年度 委員名簿

(2) 平成28年度 事業について

- 1) 事業概要
- 2) 事業詳細

(3) 第8回技術シンポジウムの開催

- 1) テーマ検討
- 2) 開催概要検討
- 3) 技術シンポジウム開催までの工程（案）

(4) その他

- 1) ホームページ進捗
- 2) 次回 幹事会開催日

(1) 平成28年度 委員名簿

					H28.6.1 時点	
No	所属	氏名	役職	幹事会 メンバー	備考	
1	九州大学	日野 伸一	工学研究院 社会基盤部門 教授			
2	九州大学	大塚 久哲	工学研究院 名誉教授			
3	九州大学	陳 光斉	基幹教育院 自然科学実験系部門 教授		H28共同研究開始	
4	九州大学	田中 敬二	工学研究院 応用化学部門 教授	○		
5	九州大学	三谷 泰浩	工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授	○		
6	九州大学	外井 哲志	工学研究院 環境社会部門 准教授		共同研究契約予定	
7	九州大学	貝沼 重信	工学研究院 社会基盤部門 准教授	○		
8	九州大学	佐川 康貴	工学研究院 社会基盤部門 准教授	○		
9	九州大学	笠間 清伸	工学研究院 社会基盤部門 准教授	○		
10	九州大学	前田 良刀	工学研究院 社会基盤部門 連携教授 (ドュー大地 代表取締役社長)			
11	九州大学	福永 靖雄	工学研究院 社会基盤部門 連携准教授 (九州支社 保全サービス事業部 部長)	○		
12	九州大学	板井 麻里子	工学研究院 社会基盤部門 テクニカルスタッフ (エンジニアリング九州 企画部 企画課)	○		
13	NEXCO西日本	角田 直行	本社 執行役員・技術本部長			
14	NEXCO西日本	竹國 一也	本社 技術本部・技術環境部 部長			
15	NEXCO西日本	兼澤 秀和	本社 技術本部・技術環境部 技術統括課 課長	○		
16	NEXCO西日本	北田 正彦	執行役員・九州支社長			
17	NEXCO西日本	野田 主馬	九州支社 総務企画部 企画調整課 課長	○		
18	NEXCO西日本	堂園 淳一	九州支社 総務企画部 広報課 課長			
19	NEXCO西日本	栗山 達哉	九州支社 保全サービス事業部 保全サービス統括課 課長	○		
20	NEXCO西日本	榎本 敬二	九州支社 保全サービス事業部 保全第一課 課長			
21	NEXCO西日本	西山 晶造	九州支社 保全サービス事業部 保全第二課 課長			
22	NEXCO西日本	林 義人	九州支社 保全サービス事業部 施設計画課 課長			
23	NEXCO西日本	久保田 佳宏	九州支社 保全サービス事業部 施設保全課 課長			
24	NEXCO西日本	三倉 義教	九州支社 保全サービス事業部 道路管制センター・交通計画課 課長			
25	NEXCO西日本	松田 均 迫田 輝幸	九州支社 建設・改築事業部 部長		7/1付交代	
26	NEXCO西日本	赤木 涉	九州支社 建設・改築事業部 調査役	○		
27	NEXCO西日本	北畑 雅義	九州支社 建設・改築事業部 建設・改築統括課 課長	○		
28	NEXCO西日本	中尾 和広	九州支社 建設・改築事業部 建設課 課長			
29	NEXCO西日本	濱崎 智洋	九州支社 建設・改築事業部 技術計画課 課長	○		
30	NEXCO西日本	松山 裕幸	九州支社 建設・改築事業部 技術計画課 調査役			
31	NEXCO西日本	上原 盛久	九州支社 建設・改築事業部 改築課 課長			
32	エンジニアリング九州	藤間 秀之	エンジニアリング九州 常務取締役 経営企画本部長			
33	エンジニアリング九州	吉永 優	エンジニアリング九州 土木事業本部 土木技術第一部 部長			
34	メンテナンス九州	馬場 照幸	メンテナンス九州 本社 常務取締役			
35	メンテナンス九州	寺本 丈夫	メンテナンス九州 本社 工務営業本部 技術開発部 常任参与部長			
36	メンテナンス九州	水田 富久	メンテナンス九州 本社 工務営業本部 技術開発部 技術調査役			

(2) 平成 28 年度 事業について

1) 事業概要

H28 年度の産学連携事業として、以下の 6 つおよび幹事会を予定している。

実施内容	H28年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 技術シンポジウム												
(2) 連携推進会議												
(3) 道路工学実践教室												
(4) 特別講義												
(5) 共同研究の推進												
(6) 現場見学会												
(7) 幹事会												

※◎予定

2) 事業詳細

①技術シンポジウム（第 8 回）

議題（3）において、開催内容を検討する。

②連携推進会議

内 容：九州大学の研究成果、NEXCO における事業や技術開発等の報告を行うことで技術交流を図る場として、開催する。

日 程：技術シンポジウム終了後の幹事会にて調整する。

③道路工学実践教室

内 容：NEXCO 西日本が高速道路を管理する上での実践的な技術や課題等を大学教育の拡充に寄与すること、NEXCO 業務の理解促進や地域技術交流を図ることを目的として実施する。

日 程：4 月～8 月

参加者：14 名…九州大学：8 名、鹿児島大学：6 名

H27 参加者 17 名

九州大学：16 名、鹿児島大学：1 名…事前講義のみ

対 象：修士の学生

日程および講義内容は以下のとおりである。

表 2-1 平成 28 年度 道路工学実践教室 プログラム

区分	テーマ	主な内容
事前講義	NEXCO 西日本の事業概要について	熊本地震により中止、資料配布で対応
自主研修・研究 4~7月	大学での講義や自主研究	
集中講義 1日目:8/2(火)	保全サービス事業の概要について (60分)	・保全サービス事業の概要
	交通管制室・施設制御室の見学 (80分)	・交通管制室・施設制御室の概要説明、見学
	高速道路の点検・検査手法について (60分)	・現在の点検・検査手法の紹介と今後の方針
	コンクリート構造物の劣化過程および非破壊試験実習 (60分)	・コンクリート構造物の劣化要因過程や、非破壊試験の種類・方法について講義
	現場構造物点検および非破壊試験実習 (30分)	・現地点検実習に関する概要説明
集中講義 2日目:8/3(水)	現場構造物点検および非破壊試験実習 (300分)	・供用中の高速道路構造物について点検実習 ・非破壊試験機器を使用した実習
	点検結果のまとめおよび対策方法の立案実習 (180分)	・点検結果および損傷対策立案における概要説明 ・点検結果を基に、損傷判定、対策立案の発表に向けた取りまとめ
集中講義 3日目:8/4(木)	点検結果等の発表会 (60分)	・点検結果および損傷対策立案を発表
	点検結果等の解説 (60分)	・詳細点検班が実施した点検結果および損傷対策立案の解説
	大規模更新を想定した RC 床版取替検討実習 (260分)	・RC 床版取替検討実習に関する概要説明 ・既設橋梁の RC 床版取替検討実習 ・実習結果解説
発表会 8/5(金)	自主研究の成果発表会	

④特別講義

内 容：高速道路の建設・維持管理、今後の動向等についての講演を行うことで、学生が業界の現状や分析等を学ぶことを目的に実施する。

日 程：秋頃予定

対 象：学部生（修士）

講 師：(案) 連携教授など問わず、NEXCO 西日本 社員

H27 講義内容：日本の物流を支える高速道路～道路を支える技術～
産学連携准教授 福永靖雄

◆開催時期、内容案について

⑤共同研究の推進

内 容：社会実用につながる学術研究について分野を限定せず拡充することを目的とし、実施する。

◆H28 実施方法（案）： 制作中ホームページを利用して、学内への拡充を図る

(3) 第8回技術シンポジウムの開催について

1) テーマ検討

- 案1：東九州自動車道 全線開通
- 案2：熊本地震

2) 開催概要検討

■検討項目

1. 日程
2. 講演者、パネルディスカッションの有無
3. 会場・規模

◆10～11月開催、一般向けを想定した会場空き状況参照（別添3-1）

3) 技術シンポジウム開催までの工程（案）

10月末に技術シンポジウム開催を想定した時の工程を次頁に示す。開催日が決定次第、修正をし、幹事へ周知する。

技術シンポジウム開催までの工程

H28.6.17時点

作業	状況	6月		7月				8月				9月				10月				備考 担当・完了時期の目途	
		20	30	1	10	20	31	1	10	20	31	1	10	20	30	1	10	20	31		
幹事会の実施(技術シンポジウム)		●				●								●							
シンポジウムテーマ		●																			
シンポジウム開催日		●																			
会場予約		●																			
講演時間の決定		←→																			
講演者の決定(開会・閉会の挨拶、司会)		←→																			
講演者へ委任状送付		←→																			講演者が決定次第、作成・送付(板井)
共催・後援手続き		←→																			講演者、プログラムが決定次第、取りかかる (手続き:板井、依頼:九大幹事) ⇒ 8月上旬完了
CPD申請手続き		←→																			
ポスター・チラシ 材料収集				←→																	講演者略歴作成(板井) ⇒ 8月中旬完了
ポスター・チラシ データ制作				←→																	原稿作成(板井) ⇒ 8月下旬完了
ポスター・チラシ 印刷								←→													プレスリリースに合わせて配布できるよう納品 ⇒ 9月初旬入稿
九大・NEXCOプレスリリース リーフレット制作								←→													
九大・NEXCOプレスリリース																					★-----★ 9月中旬～10月初旬
応募開始・参加証返信																					板井 ⇒ チラシ配布開始に伴い、随時 ⇒ 1週間前×切、状況確認
ランチミーティング設定								←→													
講演者への連絡 (資料依頼、謝金、当日工程)								←→													講演依頼時アナウンス、手続き・書面連絡:板井 チラシ素材 ⇒ 8月中旬× 配布・発表資料依頼 ⇒ 9月・10月提出× (講演者へ配布要望確認しながら)
講演者からの発表・印刷資料取りまとめ										←→											取りまとめ(板井) 配布:9月完了 ⇒ 10月中旬入稿、 発表PPT:10月中旬提出×
配布資料作成・印刷																					会場へ納品 ⇒ 開催3日前
CPD参加証明書の作成																					板井 ⇒ 10月中旬完了
会場との打合せ																					◎ 板井 ⇒ 開催1ヶ月前に実施
スタッフ資料の作成								←→													スタッフ人数の決定、司会のシナリオ同時作成(板井) ⇒ 10月幹事会で周知
会場備品の最終決定																					←→
技術シンポジウム開催																					★
共催・後援機関への報告書作成																					技術シンポジウム終了後、作成提出

※着色: 次回幹事会までの完了事項
 次回幹事会で状況報告

(4) その他

1) ホームページ進捗

- ・進捗状況 添付 (別添 4-1)

2) 次回幹事会開催日